



地域のイベント **活気を呼び込んだ夏まつり!**

地域のイベント **朝顔の想いが花開いた夏**

三陸・大船渡夏まつりは8月5～6日の2日間、好天に恵まれて、コロナ禍を乗り越え華やかに開催されました。

大船渡港の岸壁の特設ステージでは、開催式や歌謡ショーが行なわれ、大船渡市出身の新沼謙治さんも駆けつけて、祭りに華を添えてくださいました。コロナ禍で縮小はされたものの、3年ぶりに市民道中踊りが復活し、太鼓や笛の生演奏とともに、約530人が元気な踊りを披露しました。海上七夕船「大船渡丸」を始め、大漁旗がはためく10隻あまりの船が大船渡湾内を巡航する中、約8000発の色とりどりの花火が夜空や海上を焦がしました。



8月7～8日は大船渡町のお隣、盛町で灯ろう七夕祭りが開催されました。全国各地からのボランティア、明治大学、立命館大学の学生らの支援が大きき力となりました。趣向を凝らした七夕山車9台が駅前商店街を歩き交い、描かれた歴史絵巻やイラストに灯がともると幻想的な光景が浮き上がりました。マスク姿の子ども達のかけ声に合わせて山車を引き、気仙の夏の風物詩が、こちら3年ぶりに復活しました。

七夕まつり当日、急な雨から逃れようと、『アバッセたかた』の中へ。入ってすぐの正面左側に山車のミニチュアが2台飾ってありました。1台は『うごく七夕』を忠実に再現した物、もう1つは、東日本大震災を扱ったドラマ「監察医・朝顔」の出演者とスタッフの方々が、新型コロナの影響で中止が決まった2020年の8月に寄贈して下さった物です。



「来年は、たくさん笑顔の中、七夕まつりが行われますように。」という想いを込めて手作りされた物で、千羽を超える折り鶴を吊り下げて山車の周囲を飾り、上部には朝顔の造花があしらわれています。その激励の想いに、今年ようやく応えることが出来たのだと思うと、嬉しい気持ちが更に大きくなっていくのを感じました。

地域のイベント **伝統行事、3年ぶりに復活**

コロナ禍の影響により、2年連続で中止が続いていた陸前高田市の夏の伝統行事である二大七夕まつり、高田町の『うごく七夕』・気仙町の『けんか七夕』が8月7日(日)に3年ぶりに開催されました。



『うごく七夕』では、今年は10ある祭組のうち7の祭組が運行。昼の部は、時折雨に見舞われるあいにくの天気でしたが、夜の部では、灯りの灯った山車が幻想的な華やかさを競い合っていました。『けんか七夕』は、当初の予定では山車1台で町内を練り歩くだけのはずでしたが、本来の祭の姿である『山車と山車をぶつけるけんか』を、今年山車2台を製作し、復活させました。



前回、大船渡だよりで祭りの様子をお伝えしたのは2019年。一昨年と昨年は、『なんばん』(竹に赤い短冊をつけた伝統の竹飾り)が、普段通りの静かな町に一本だけ立てられていました。その光景を見た時のやるせない気持ちを思い出し、ようやくここまで取り戻せたのだと、胸が熱くなりました。

被災地に咲く花  
～あじさい～

気仙大工左官伝承館の駐車場近くに咲く紫陽花。

昨年、この紫陽花の剪定作業を行ないました。カリタス大船渡ベーススタッフは全員初めての作業なので、「切りすぎかな? 来年咲かなかったらどうしよう。」などと、最初はとても不安でしたが、だんだんと慣れてきて、だいぶすつきりときれいに刈り上げました。

今年も紫陽花が咲く季節になり行ってみると心配をよそに、ピンクや紫色、ブルーの花がきれいに咲いていました。



地域のイベント **ベースが投票所に変身します**

カリタス大船渡ベースの建っている地ノ森2区の公民館は、津波で流されてしまい、再建しないまま現在に至っています。

震災前、各種選挙があるときには、公民館が投票所になっていたのですが、現在はベースが投票所として使われています。投票日前日の朝、机や記入台などの備品が届き、夕方から市役所の職員の方々が来て、手際よく、投票所の設営をなさいます。

選挙当日は、午前7時からの投票開始のために午前6時に開場、午後7時に投票を締め切り、投票箱が開票会場に向かった後、撤収が始まり、約1時間でベースの元の姿に戻ります。こうしてベースは地域の方々に利用されています。



次回は11月27日の大船渡市長選挙で変身する予定です。

7月10日の参議院議員選挙時↑

**2022年7月1日～7月31日の活動紹介**

お祭りやイベントが3年振りの開催との報道に、少しずつ日常が戻ってきたと喜んでた矢先、各地で感染者が過去最多を記録する事態となり、当ベースでは開催する予定だったイベント等を取り止めました。引き続き、感染予防に努めながら、状況を見極め出来る活動を行っています。

- 1日(金)・21日(木) ファミリーサポート 子ども預かり
- 5・12日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ
- 7日(木) 上山東アパートサロン『葉っぱとカタツムリの飾り』作り
- 7日(木) 地域支援 気仙大工左官伝承館
- 15日(金) 元気度アップ教室 ● 21日(木) 個人依頼
- 27日(水) 京都洛星高校とのオンライン学習会

<毎週の活動>

- 水曜日…手芸サロン
- 木曜日…カリタススマホ教室 またはスマホなんでも相談室
- 水・土曜日…買物送迎
- 土曜日…小・中学生のための英語学習会

<その他>

- カリタス工房
- 玄関先訪問
- カリタス 絵手紙の輪



ベースからのお知らせ

※詳しくはお問い合わせ下さい。

●被災地見学を予定しておられる皆さまへ

下記URLから、大船渡ベースの現在の活動内容をまとめたHPをご覧ください。被災地滞在中の貴重な時間をより有効に活用する為に、ご一読いただければ幸いです。(過去の活動の様子は、ブログのアーカイブにてご確認ください。)

★<https://sites.google.com/view/oohunatobase/> (※一部のスマートフォンでは、文章の段落が崩れて表示される場合があります。)

●カリタスみちのく～つないだ10年、つながるこれから～

インターネットで『カリタスみちのく』を検索していただくと、カリタスベースや小教区の有志グループ同士の情報共有、情報発信を行なっているページをご覧ください。

- カリタス絵手紙の輪 … 随時参加者を募集しています。
- 被災地見学のご案内 … ご希望の方はお問い合わせ下さい。

大船渡市の中心地の様子 (2022/8/11 撮影)



ボランティア登録者数

男性 678人  
女性 1391人  
⇒ 合計 2069人

◆7月1日～7月31日  
ボランティア数  
男 性: 0 名  
女 性: 0 名

新型コロナウイルス感染予防のため、当分の間、**ボランティアさんの受け入れを中止**とさせていただきます。